

## 4. 純貸出(+)/純借入(-)

### (1) 制度部門別純貸出(+)/純借入(-)

平成23年度の制度部門別純貸出(+)/純借入(-) (対名目GDP比) については、一般政府 (▲8.9%) がマイナスとなった一方、非金融法人企業 (6.3%)、金融機関 (1.5%)、家計 (2.4%) 等がプラスとなった。

i) 実額

(単位：兆円)

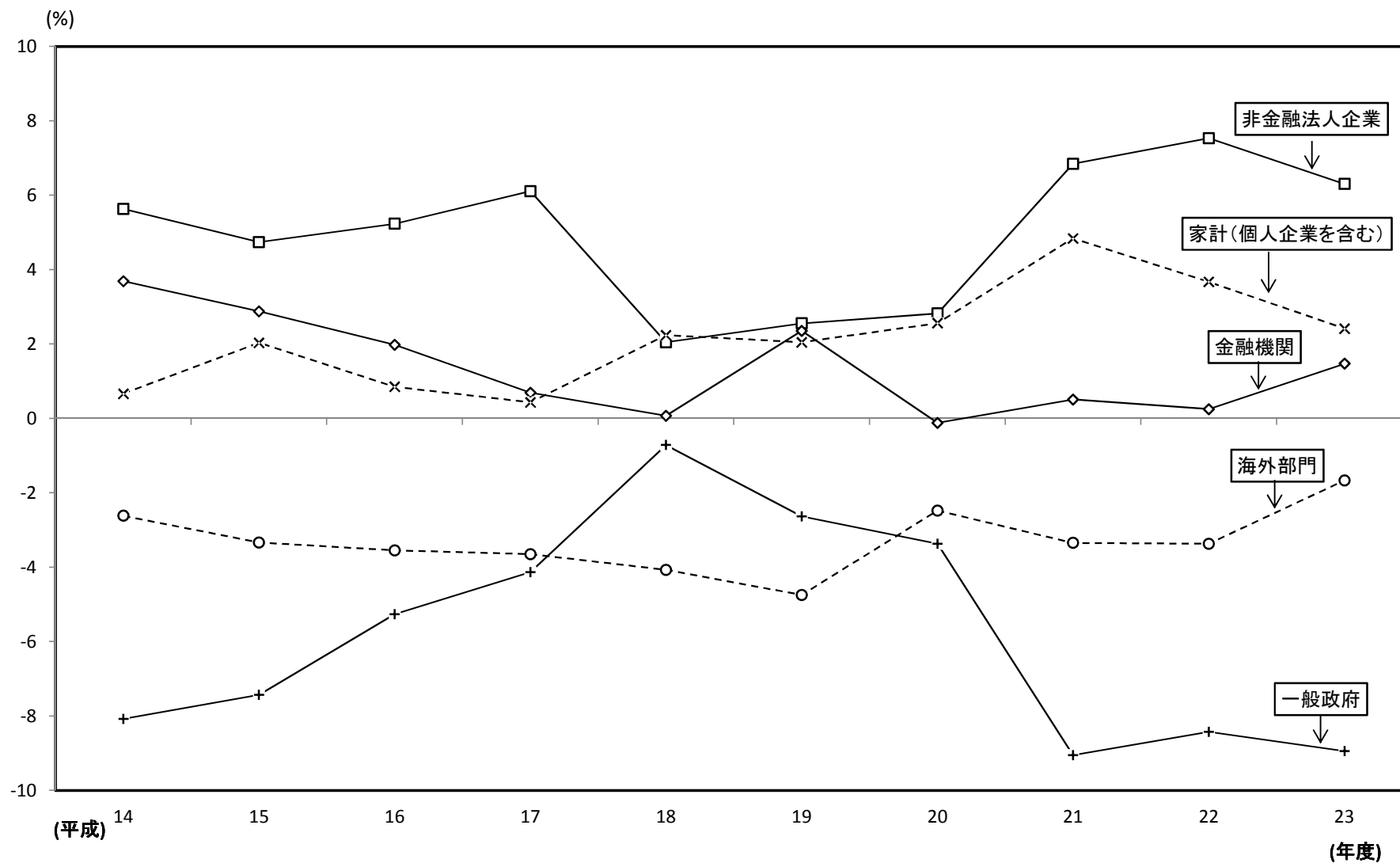
	平成 14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
非金融法人企業	28.1	23.8	26.3	30.9	10.4	13.1	13.8	32.5	36.2	29.8
金融機関	18.4	14.5	10.0	3.5	0.4	12.1	-0.6	2.4	1.2	7.0
一般政府	-40.2	-37.3	-26.5	-20.9	-3.6	-13.5	-16.5	-42.9	-40.4	-42.3
家計	3.3	10.2	4.3	2.2	11.4	10.5	12.5	22.9	17.6	11.4
対家計民間非営利団体	0.7	0.9	0.6	0.4	1.0	0.2	0.4	-0.1	0.9	0.2
海外部門	-13.0	-16.7	-17.8	-18.4	-20.7	-24.3	-12.1	-15.8	-16.2	-7.9

ii) 対名目GDP比

(単位：%)

	平成 14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
非金融法人企業	5.6	4.7	5.2	6.1	2.0	2.6	2.8	6.8	7.5	6.3
金融機関	3.7	2.9	2.0	0.7	0.1	2.4	-0.1	0.5	0.2	1.5
一般政府	-8.1	-7.4	-5.3	-4.1	-0.7	-2.6	-3.4	-9.1	-8.4	-8.9
家計	0.7	2.0	0.9	0.4	2.2	2.0	2.6	4.8	3.7	2.4
対家計民間非営利団体	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	-0.0	0.2	0.0
海外部門	-2.6	-3.3	-3.5	-3.6	-4.1	-4.7	-2.5	-3.3	-3.4	-1.7

図4-1 制度部門別の純貸出(+)/純借入(-)(対名目GDP比)



## (2) 一般政府のプライマリーバランス

平成23年度の一般政府の財政状況を、純貸出(+)／純借入(-)から利子(FISIM調整前)の受払による増減を控除した、いわゆる「プライマリーバランス」(対名目GDP比)で見ると、中央政府(▲7.0%)及び社会保障基金(▲1.5%)がマイナスとなったことから、一般政府全体では▲7.7%となった。

i) 実額

(単位：兆円)

	平成 14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
一般政府	-33.6	-31.0	-21.5	-17.8	-1.3	-11.0	-12.3	-38.3	-35.2	-36.6
中央政府	-26.0	-26.0	-20.6	-16.3	-0.5	-8.7	-10.2	-30.6	-27.1	-33.0
地方政府	-1.9	-2.0	0.6	2.7	4.0	3.3	4.4	1.8	0.2	3.4
社会保障基金	-5.7	-3.0	-1.5	-4.2	-4.8	-5.5	-6.5	-9.5	-8.3	-7.0

ii) 対名目GDP比

(単位：%)

	平成 14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
一般政府	-6.7	-6.2	-4.3	-3.5	-0.3	-2.1	-2.5	-8.1	-7.3	-7.7
中央政府	-5.2	-5.2	-4.1	-3.2	-0.1	-1.7	-2.1	-6.5	-5.6	-7.0
地方政府	-0.4	-0.4	0.1	0.5	0.8	0.6	0.9	0.4	0.0	0.7
社会保障基金	-1.2	-0.6	-0.3	-0.8	-0.9	-1.1	-1.3	-2.0	-1.7	-1.5

図4-2 一般政府の部門別プライマリーバランス(対名目GDP比)

